Panasonic

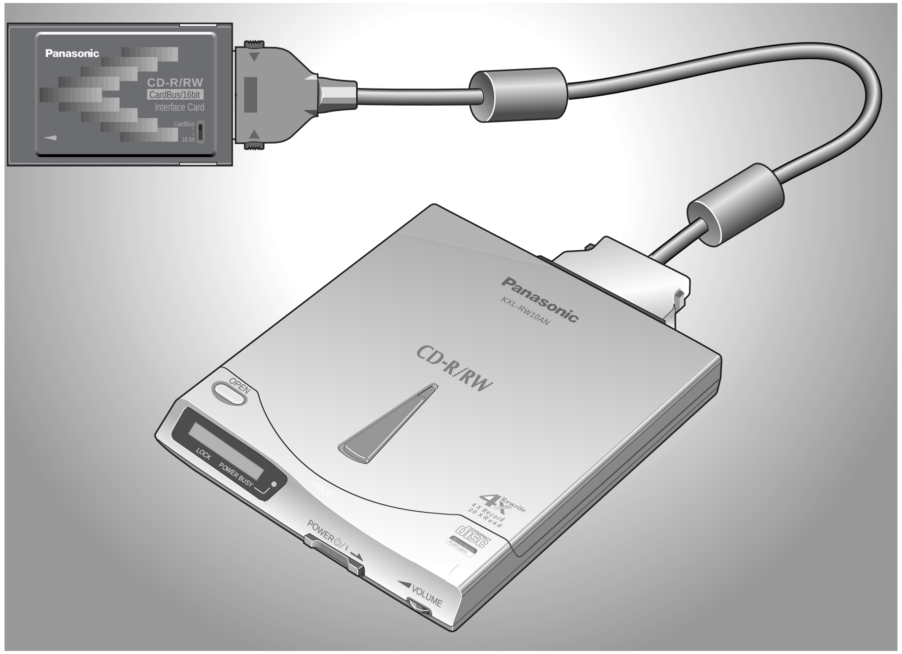
ポータブルCD-R/RWドライブ

取扱説明書

品番 **KXL-RW10AN**

セットアップマニュアル

本機をパソコンで操作できるようにするには、付属のセットアップディスクを使用し、パソコンのセットアップ（デバイスドライバーのインストール）を行う必要があります。
このセットアップマニュアルでは、パソコンのセットアップ方法について説明しています。



まず先に、別冊の基本マニュアルをお読みください。

このたびは、パナソニック ポータブルCD-R/RWドライブ KXL-RW10AN をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

セットアップを始める前に

- 本機付属のセットアップディスクのバックアップ（セットアップディスクの複製）をおとりください。詳しくは、パソコン付属の説明書をご参照ください。
- ヘルプファイルまたは README ファイルが付属のセットアップディスクに入っています。取扱説明書に記載されていない情報についても記述していますので、必要に応じてご参照ください。（☞12、18、23ページ）
- Windows® CE*1、OS/2 Warp および対応 OS（オペレーティングシステム）以外の OS には対応していません。

*1 Microsoft® Windows® CE operating system

- Microsoft、Windows と Windows NT は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- IBM は International Business Machines Corporation の商標です。
- PC 98-NX は NEC の商標です。
- その他、各社名および各商品名は各社の商標または登録商標です。
- 画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。
- 本書の記載内容は予告なしに変更される場合があります。

もくじ

ノートパソコンでお使いの場合

セットアップの方法は OS（オペレーティング システム）によって異なります。このマニュアルの手順にしたがって、ご使用のパソコンのシステムに合わせたセットアップを行ってください。

Windows 98*1　（☞6ページ）
Windows 95*2　（☞13ページ）
Windows NT 4.0*3　（☞19ページ）

*1 Microsoft® Windows® 98 operating system（以下 Windows 98）
*2 Microsoft® Windows® 95 operating system（以下 Windows 95）
*3 Microsoft® Windows NT® Workstation operating system および Microsoft® Windows NT® Server network operating system Version 4.0（以下 Windows NT 4.0）

デスクトップパソコンでお使いの場合

SCSI ボードを使って接続する場合

SCSI ボードとデバイスドライバーおよび SCSI ケーブル（本機側はハーフピッチ50ピン：ピンタイプ）が必要です。始めに、SCSI ボード付属の説明書にしたがって、SCSI ボード用のデバイスドライバーをパソコンにインストールしてください。

● Windows 98、Windows 95 または Windows NT 4.0 でお使いの場合

本機は、それぞれの OS に付属の CD-ROM デバイスドライバーで操作できます。本機付属のデバイスドライバーをインストールする必要はありません。

付属のインターフェースカードを使って接続する場合

デスクトップパソコンに PC カードスロットがある場合は、ノートパソコンと同じようにセットアップを行ってください。

システムの必要条件

対応 パソコン	● DOS/V 互換機 ● PC 98-NX シリーズ*1
対応 OS (日本語版)	● Windows 98 ● Windows 95*2 ● Windows NT 4.0*3*4
CPU	● Pentium® 133 MHz 以上
PCカードスロット	● PCMCIA タイプ Ⅱ スロット
メモリー	● 32 MB 以上 (64 MB 以上を推奨)
ハードディスク空き容量	● 100 MB 以上 (800 MB 以上を推奨)

*1 デスクトップパソコンには対応していません。
*2 CardBus（32 bit）モードは Windows 95 の OSR2.0 以降で使用できます。確認方法については、基本マニュアル（☞20ページ）をご参照ください。
*3 ネットワーク環境では正常に動作しない場合があります。詳しくは README ファイル（☞23ページ）をご参照ください。
*4 CardBus（32 bit）モードは使用できません。

お願い

- セットアップ作業中にパソコンのバッテリーが切れないように、パソコンは AC 電源でお使いください。

1 PC カード（PCMCIA）デバイスを確認する

1 **パソコンの PC カードスロットから、すべての PC カードを取り出す**

2 **パソコンの電源を入れて、Windows 98 を起動する**

3 **スタート をクリックし、「設定(S)」をポイントして、「コントロール パネル(C)」をクリックする**

4 **「PC カード(PCMCIA)」アイコン** 

をダブルクリックする

「PC カード(PCMCIA)のプロパティ」画面または「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面（☞7ページ）のどちらかが表示されます。

● 「PC カード(PCMCIA)のプロパティ」画面が表示された場合



1） キャンセル をクリックする

「2 ドライバーをインストールする」（☞8ページ）へ進んでください。

（つづき）

●「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示された場合



1)「いいえ(N)」を選んで 次へ> をクリックする

次の「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示されます。

2)「いいえ(N)」を選んで 次へ> をクリックする

次の「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示されます。

3) 完了 をクリックする

「システム設定の変更」画面が表示されます。

4) はい（Y） をクリックする

Windows 98 が終了します。

5) パソコンの電源を入れて、Windows 98 を再起動する

（つづき）

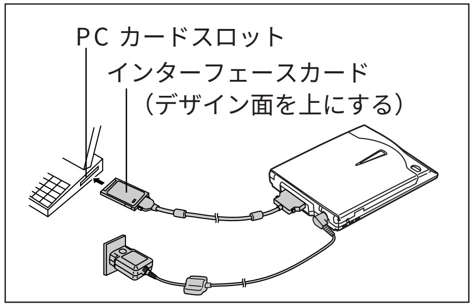
2 ドライバーをインストールする

お知らせ
- パソコンをセットアップする前に、基本マニュアル（☞16〜26ページ）をご参照ください。
- パソコンのシステムによっては、PCMCIA ソケットの設定を CardBus モードまたは 16 bit モードに切り替える必要があります。ドライバーをインストールする前に、パソコンの説明書をご参照のうえ、正しく設定してください。
- PC カードスロットを2つ以上持っているパソコンで、それぞれの PC カードスロットを CardBus モードで使用する場合は、PC カードスロットごとにドライバーをインストールしてください。

1 本機に AC アダプター、インターフェースカードおよびインターフェースケーブルを接続する

2 本機にディスクを入れずに、本機の電源を入れる

3 インターフェースカードをパソコンの PC カードスロットに確実に奥まで挿入する



お知らせ
- パソコンによっては、インターフェースカードの挿入面が表裏逆になるものがあります。
- 電源の入っているパソコンにインターフェースカードを挿入すると、自動的に本機の電源が入ります。

「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されます。

（つづき）



コントローラー名

- CardBus モードの場合は「PCI SCSI Bus Controller」が表示されます。
- 16 bit モードの場合は「KME -SCSI-CARD-001」が表示されます。

4 **次へ>** **をクリックする**



5 **「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選んで、** **次へ>** **をクリックする**

（つづき）



6 **付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、「フロッピーディスクドライブ (F)」を選んで 次へ> をクリックする**



ドライバー名

● CardBus モードの場合は「PCMCIA Interface Card Driver (CardBus)」が表示されます。

● 16 bit モードの場合は「PCMCIA Interface Card Driver」が表示されます。

ドライバーのある場所

● CardBus モードの場合は「A:\KXLRW10B.INF」が表示されます。

● 16 bit モードの場合は「A:\KXLRW10A.INF」が表示されます。

7 **次へ> をクリックする**

（つづき）



ドライバー名

●CardBus モードの場合は「PCMCIA Interface Card Driver (CardBus)」が表示されます。

●16 bit モードの場合は「PCMCIA Interface Card Driver」が表示されます。

8 完了 をクリックする

「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面の表示が消えるとセットアップ完了です。

9 セットアップディスクを取り出す

（つづき）

3 セットアップを確認する

1 **本機に CD を入れないで、「マイ コンピュータ」アイコンをダブルクリックする**

お知らせ
- CD-ROM ドライブ  の表示が追加されていれば、本機を使用することができます。
-  が表示されない場合、トラブルシューティング（☞32～34ページ）をご参照ください。

ヘルプファイルをインストールするには

ヘルプファイルが、付属のセットアップディスクに入っています。

1 **スタート をクリックし、「ファイル名を指定して実行(R)...」をクリックする**

2 **付属のセットアップディスクを、フロッピーディスクドライブに入れる**

3 **「名前(O):」ボックスに** a:\win98\setup.exe **と入力する**
[ドライブ名はセットアップディスクを入れたドライブの名称を入力してください。（例：B ドライブの場合 b:\win98\setup.exe**）]**

4 **OK をクリックする**

5 **画面の指示に従って操作する**

ヘルプファイルを見るには

1 **スタート をクリックし、「プログラム(P)」をポイントする**

2 **「Panasonic ポータブル CD-R RW ドライブ」をポイントして、「ヘルプ」をクリックする**

お願い
- セットアップ作業中にパソコンのバッテリーが切れないように、パソコンは AC 電源でお使いください。

1 PC カード（PCMCIA）デバイスを確認する

1 **パソコンの PC カードスロットから、すべての PC カードを取り出す**

2 **パソコンの電源を入れて、Windows 95 を起動する**

3 **[スタート] をクリックし、「設定(S)」をポイントして、「コントロール パネル(C)」をクリックする**

4 **「PC カード(PCMCIA)」アイコン**  **をダブルクリックする**

「PC カード(PCMCIA)のプロパティ」画面または「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面のどちらかが表示されます。

●「PC カード(PCMCIA)のプロパティ」画面が表示された場合



1） [キャンセル] をクリックする

「 **2** ドライバーをインストールする」(☞15ページ）へ進んでください。

（つづき）

● 「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示された場合



1）「いいえ(N)」を選んで 次へ＞ をクリックする

次の「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示されます。

2）「いいえ(N)」を選んで 次へ＞ をクリックする

次の「PC カード(PCMCIA)ウィザード」画面が表示されます。

3） 完了 をクリックする

「システム設定の変更」画面が表示されます。

4） はい（Y） をクリックする

Windows 95 が終了します。

5）パソコンの電源を入れて、Windows 95 を再起動する

（つづき）

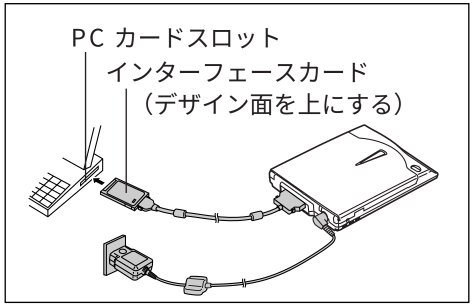
2 ドライバーをインストールする

お知らせ
- パソコンをセットアップする前に、基本マニュアル（☞16〜26ページ）をご参照ください。
- パソコンのシステムによっては、PCMCIA ソケットの設定を CardBus モードまたは 16 bit モードに切り替える必要があります。ドライバーをインストールする前に、パソコンの説明書をご参照のうえ、正しく設定してください。
- PC カードスロットを2つ以上持っているパソコンで、それぞれの PC カードスロットを CardBus モードで使用する場合は、PC カードスロットごとにドライバーをインストールしてください。

1 本機に AC アダプター、インターフェースカードおよびインターフェースケーブルを接続する

2 本機にディスクを入れずに、本機の電源を入れる

3 インターフェースカードをパソコンの PC カードスロットに確実に奥まで挿入する



お知らせ
- パソコンによっては、インターフェースカードの挿入面が表裏逆になるものがあります。
- 電源の入っているパソコンにインターフェースカードを挿入すると、自動的に本機の電源が入ります。

「デバイスドライバウィザード」画面が表示されます。

（つづき）



コントローラー名

- CardBus モードの場合は「PCI SCSI Bus Controller」が表示されます。
- 16 bit モードの場合は「KME -SCSI-CARD-001」が表示されます。

4 付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、[次へ>] をクリックする



ドライバー名

- CardBus モードの場合は「PCMCIA Interface Card Driver (CardBus)」が表示されます。
- 16 bit モードの場合は「PCMCIA Interface Card Driver」が表示されます。

5 [完了] をクリックする

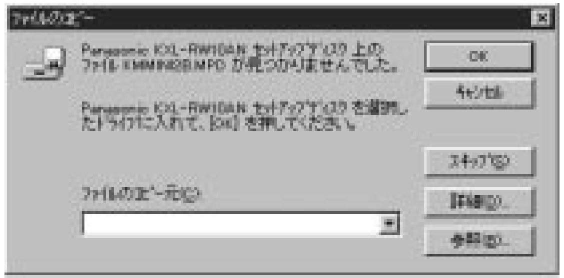
「ディスクの挿入」画面が表示されます。

（つづき）



6　OK をクリックする

「ファイルのコピー」画面が表示されます。



7　「ファイルのコピー元（C）:」の内容を消し a:¥ **と入力して、OK をクリックする[ドライブ名はセットアップディスクを入れたドライブの名称を入力してください。]**

「デバイスドライバウィザード」画面が消えればインストール完了です。

（つづき）

3 セットアップを確認する

1 本機にディスクを入れないで、「マイ コンピュータ」アイコンをダブルクリックする

お知らせ
- CD-ROM ドライブ  の表示が追加されていれば、本機を使用することができます。
-  が表示されない場合、トラブルシューティング（☞32～34ページ）をご参照ください。

ヘルプファイルをインストールするには

ヘルプファイルが、付属のセットアップディスクに入っています。

1 スタート をクリックし、「ファイル名を指定して実行(R)...」をクリックする

2 付属のセットアップディスクを、フロッピーディスクドライブに入れる

3 「名前(O):」ボックスに a:\win95\setup.exe **と入力する**
［ドライブ名はセットアップディスクを入れたドライブの名称を入力してください。（例：B ドライブの場合 b:\win95\setup.exe**）］**

4 OK をクリックする

5 画面の指示に従って操作する

ヘルプファイルを見るには

1 スタート をクリックし、「プログラム(P)」をポイントする

2 「Panasonic ポータブル CD-R RW ドライブ」をポイントして、「ヘルプ」をクリックする

1 パソコンと接続する

1 本機に AC アダプター、インターフェースカードおよびインターフェースケーブルを接続する

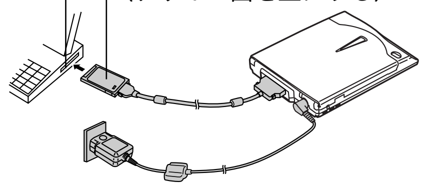
お願い

● セットアップ作業中にパソコンのバッテリーが切れないように、パソコンは AC 電源でお使いください。

2 パソコンの電源が切れていることを確認する

3 本機にディスクを入れずに、本機の電源を入れる

4 インターフェースカードを、パソコンの PC カードスロットに確実に奥まで挿入する



お知らせ

● パソコンによっては、インターフェースカードの挿入面が表裏逆になるものがあります。

5 パソコンの電源を入れて、Windows NT 4.0 を起動させる

お知らせ

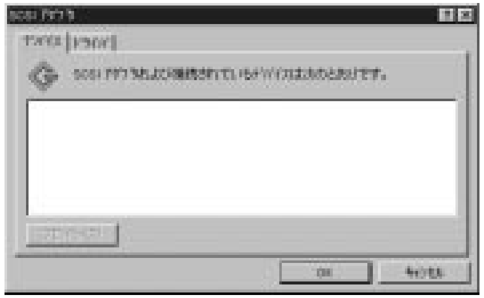
● パソコンのシステム構成によっては、専用のデバイスドライバーを必要とするパソコン（IBM ThinkPad 760 など）があります。（☞22ページ）詳しくは「README ファイル」（☞23ページ）をご参照ください。

（つづき）

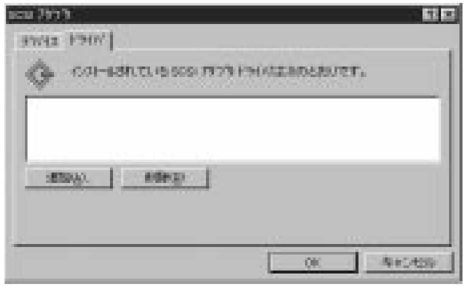
2 ドライバーをインストールする

1 スタート をクリックし、「設定(S)」をポイントして、「コントロールパネル(C)」をクリックする

2 「SCSI アダプタ」アイコンをダブルクリックする

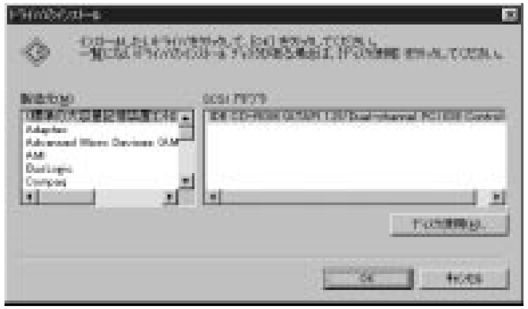


3 ドライバ タブをクリックする



4 追加(A)... をクリックする

（つづき）

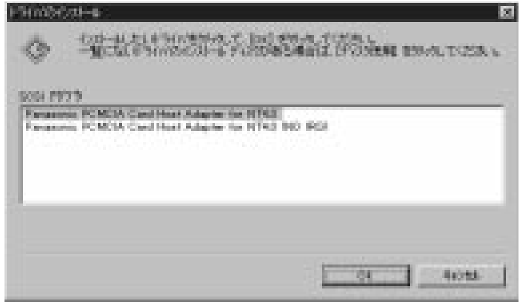


5 ［ディスク使用(H)...］ **をクリックする**



6 **付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、**
a:\nt **と入力して、**［OK］ **をクリックする**

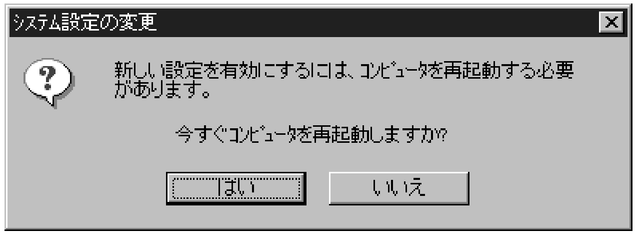
（つづき）



7 「SCSI アダプタ」ボックスの「Panasonic PCMCIA Card Host Adapter for NT4.0」を選び、OK をクリックする

お知らせ

- 通常は「Panasonic PCMCIA Card Host Adapter for NT4.0」を使用します。パソコンのシステム構成によっては、「Panasonic PCMCIA Card Host Adapter for NT4.0（NO IRQ）」でのみ動作するパソコン（IBM ThinkPad 760 など）があります。



8 本機とパソコンを接続したまま、セットアップディスクを取り出し、はい をクリックする

Windows NT 4.0 が再起動すれば、セットアップ完了です。

（つづき）

3 セットアップを確認する

1 Windows NT 4.0 を起動させる

2 本機にディスクを入れないで、「マイ コンピュータ」アイコンをダブルクリックする

お知らせ

- CD-ROM ドライブ  の表示が追加されていれば、本機を使用することができます。
-  が表示されない場合、トラブルシューティング（☞35ページ）をご参照ください。
  また、パソコンによっては、専用のデバイスドライバーをインストールする必要があります。詳しくは「README ファイル」（☞23ページ）をご参照ください。

README ファイルを見るには

README ファイルが、付属のセットアップディスクに入っています。

1 「マイ コンピュータ」アイコンをダブルクリックする

2 付属のセットアップディスクをフロッピーディスクドライブに入れる

3 「3.5 インチ FD」アイコンをダブルクリックする

4 「Nt」フォルダをダブルクリックする

5 「Readme」アイコンをダブルクリックする

CD-ROM 起動ディスクの作成

Windows 98/Windows 95 の起動や動作に問題が発生した場合は、作成したCD-ROM 起動ディスクをパソコンにセットして起動すれば、本機を使って OS（CD-ROM 版）の再インストールなどを行うことができます。本機が正しくセットアップされましたら、つづけて CD-ROM 起動ディスクを作成されることをお薦めします。

お知らせ

- 本機が正しくセットアップされたパソコン環境で、Windows 98/Windows 95 起動ディスクを作成することが必要です。（パソコンに添付されている起動ディスクや、本機が正しくセットアップされていない状態で作成した Windows 98/Windows 95 起動ディスクでは、「CD-ROM 起動ディスク」は正しく作成されません。）
- 「Windows 98 起動ディスク」と「Windows 95 起動ディスク」は互換性がありません。
- フロッピーディスク版での再インストールには、「CD-ROM 起動ディスク」は必要ありません。
- フロッピーディスクドライブと本機が同時に使用できない場合は、「CD-ROM 起動ディスク」は使用できません。
- スーパーディスクドライブでは「CD-ROM 起動ディスク」は作成できません。パソコン用のフロッピーディスクをお使いください。

（つづき）

1 Windows 98/Windows 95 起動ディスクを作成する

準備

- **フロッピーディスク**
  Windows 98 の場合は2枚、Windows 95 の場合は1枚必要です。
  - 空きディスクを、1.44M バイトでフォーマットしておいてください。
  - 「Windows 98 起動ディスク」または「Windows 95 起動ディスク」と記入したラベルを貼っておいてください。
- **Windows 98/Windows 95 の CD-ROM**
  （パソコンのシステム構成によっては、CD-ROM を要求される場合があります。）

1 **[スタート] をクリックし、「設定(S)」をポイントして、「コントロールパネル(C)」をクリックする**

2 **「アプリケーションの追加と削除」アイコンをダブルクリックする**
「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」画面が表示されます。

3 **「起動ディスク」タブをクリックし、[ディスクの作成 (C)...] をクリックする**

4 **準備した空きフロッピーディスクをフロッピーディスクドライブに入れ、[OK] をクリックする**

5 **画面の指示に従って Windows 98/Windows 95 起動ディスクを作成する**
（Windows 98では、起動ディスクが2枚になりますので、区別できるようにしておいてください。）

お知らせ

- 作成した Windows 98/Windows 95 の起動ディスクは、CD-ROM 起動ディスク作成時、および Windows 98/Windows 95 の再インストール作業中に必要となる場合がありますので、大切に保管してください。

（つづき）

2 CD-ROM 起動ディスクを作成する

お知らせ

- Windows 98 や Windows 95 など複数の OS を切り替えて使用されているパソコン環境においては、「CD-ROM 起動ディスク」の作成は対応していません。

準備

- **本機付属のセットアップディスク**
- **前項で作成した Windows 98 起動ディスクの1枚目または Windows 95 起動ディスク**
- **フロッピーディスク**

  Windows 98、Windows 95 共に1枚必要です。
  - 空きディスクを、1.44M バイトでフォーマットしておいてください。
  - 「CD-ROM 起動ディスク」と記入したラベルを貼っておいてください。

1. **フロッピーディスクドライブに、本機付属のセットアップディスクを入れる**
2. **スタート をクリックし、「ファイル名を指定して実行(R)...」をクリックする**
3. **「名前(O):」ボックスに** a:¥f2h\f2hat.bat **と入力し、OK をクリックする**

   CD-ROM 起動ディスクの作成に必要なプログラムをハードディスクにコピーします。
4. **スタート をクリックし、「ファイル名を指定して実行(R)...」をクリックする**
5. **「名前(O):」ボックスに** c:¥f2h\makefd.bat **と入力し、OK をクリックする**

（つづき）

```
        ###    CD-ROM 起動ディスク作成プログラム    ###
All Rights Reserved, (C) COPYRIGHT 1999  九州松下電器株式会社

 CD-ROM 起動ディスクを作成します、以下のものを準備してください。
 「Windows 98/Windows 95 起動ディスク」
 「CD-ROM 起動ディスク」（空きディスク：1枚）

      準備できました. . . . . . . . [ Y ]
      準備できていません . . . . [ N ]

 [ Y ], [ N ] を選択してください
```

6 表示内容を確認して、Y を押す

```
作成する「CD-ROM 起動ディスク」は次のどちらですか？

   Windows 98用 . . . . . . . . . [ 1 ]
   Windows 95用 . . . . . . . . . [ 2 ]

[ 1 ], [ 2 ] を選択してください
```

7 Windows 98の場合は 1 、Windows 95の場合は 2 を押す

Windows 98の場合

```
「Windows 98 起動ディスク」（1枚目）を準備してください。

準備ができたら [ Y ] を押してください。
```

Windows 95の場合

```
「Windows 95 起動ディスク」を準備してください。

準備ができたら [ Y ] を押してください。
```

8 準備ができたら、Y を押す

（つづき）

```
ドライブA：に送り側ディスクを入れてください.

続けるにはどれかキーを押してください . . .
```

9 **セットアップディスクを取り出し、作成した Windows 98（1枚目）または Windows 95 起動ディスクを入れ、どれかキー（例：Enter）を押す**

```
ドライブA：に受け側ディスクを入れてください.

続けるにはどれかキーを押してください . . .
```

10 **Windows 98/Windows 95 起動ディスクを取り出し、準備した CD-ROM 起動ディスク（空ディスク）を入れ、どれかキー（例：Enter）を押す**

```
さらにコピーを作成しますか（Y／N）？n
```
＊1

```
別のディスクをコピーしますか（Y／N）？n
```
＊2

11 **N を押す**

お知らせ
- ご使用のシステムにより、＊1 および ＊2 が数回表示される場合があります、その場合はすべて N を押してください。

（つづき）

「CD-ROM 起動ディスク」に必要なファイルをコピーしています。

↓

「CD-ROM 起動ディスク」の作成が終了しました。

「CD-ROM 起動ディスク」が正常に動作することを確認してください。

続けるにはどれかキーを押してください . . .

12 どれかキー（例：Enter)を押す

3 CD-ROM 起動ディスクを確認する

1 Windows 98 または Windows 95 を終了し、パソコンの電源を切る

2 インターフェースカードを16 bit モードに設定して本機とパソコンとを接続する

お知らせ
- CardBus モードでは使用できません。インターフェースカードを16 bit モードに切り替えてください。
（☞基本マニュアル 14ページ）

3 CD-ROM 起動ディスクをフロッピーディスクドライブに入れた状態で、パソコンを起動させる

CD-ROM 起動ディ

（つづき）

例：Windows 98の場合

```
Microsoft Windows 98 Startup Menu
1. Panasonic KXL-RW10AN

Enter a choice : 1
```

例：Windows 95の場合

```
Microsoft Windows 95 Startup Menu
1. Panasonic KXL-RW10AN

Enter a choice : 1
```

4 Enter **を押す**

```
MSCDEX Version 2.25*1
Copyright（C）Microsoft Corp. 1986-1995. All rights reserved.
        ドライブ D:*2 = ドライバ PCMCIACD ユニット 0

A:\
```

上記の画面が表示されれば、本機を D: ドライブとして認識しています。

*1 Version number と日付は予告なく変更されることがあります。
*2 本機が D: ドライブに割り当てられていることを表わします。システムの設定によっては、D: ドライブ以外が表示される場合があります。

お知らせ
- 上記の画面が表示されない場合、本機が正しく認識されていません。Windows 98/Windows 95 のメモ帳などで、セットアップディスクの **DOS フォルダ内**の 「README.TXT」 ファイルをご参照ください。

お願い
- 作成した Windows 98/Windows 95 起動ディスク および CD-ROM 起動ディスクは、書込不可の状態にして大切に保管してください。

CD-ROM 起動ディスクの使用

Windows 98/Windows 95 の起動や動作に問題が発生した場合は、CD-ROM 起動ディスクをパソコンにセットして起動すれば、本機を使って OS（CD-ROM 版）の再インストールなどを行うことができます。

Windows 98/Windows 95 を再インストールするには

準備

- **CD-ROM 起動ディスク**
- **Windows 98/Windows 95 の CD-ROM**

1 **「3 CD-ROM 起動ディスクを確認する」**（☞ 29〜30ページ）**の手順1〜4を行う**

```
MSCDEX Version 2.25*1
Copyright (C) Microsoft Corp. 1986-1995. All rights reserved.
        ドライブ D:*2 = ドライバ PCMCIACD ユニット 0

A:\
```

上記の画面が表示されれば、本機を D: ドライブとして認識しています。

*1 Version number と日付は予告なく変更されることがあります。
*2 本機が D: ドライブに割り当てられていることを表わします。システムの設定によっては、D: ドライブ以外が表示される場合があります。

2 **本機に Windows 98 または Windows 95 の CD-ROM をセットする**

3 **画面の** A:\ **に続けて、本機に割り当てられたドライブ名を入力（例：**D:**）し、** Enter **を押す**

4 **以降はパソコンの説明書および Windows 98/Windows 95 の説明書にしたがって、インストールを行う**

こんなときには	ここをお調べください

Windows 98/Windows 95 ユーザー用

ドライバーのインストールを行ったのに本機がパソコンで使用できない場合

はじめてインターフェースカードをパソコンに挿入したとき、「新しいハードウェア」画面は表示されましたか？

いいえ →

パソコンと正しく接続されているか確認してください。

PC カード（PCMCIA）デバイスがセットアップされているか確認してください。
☞ 6〜7ページ または 13〜14ページ

* パソコンの PC カードスロットのモード設定（CardBus または 16 bit）とインターフェースカードのモード設定が合っているか確認してください。
☞ 基本マニュアル 19〜23ページ、および
☞「ヘルプファイル」12ページ または 18ページ

* パソコンによっては PC カードスロットのモード設定変更を必要とします。パソコンの説明書をご参照ください。

はい →

「新しいハードウェア」画面は、すぐに消えましたか？

いいえ →

パソコンをセットアップしたモード設定（CardBus または 16 bit）とインターフェースカードのモード設定が合っているか確認してください。
☞ 基本マニュアル 19〜23ページ、および
☞「ヘルプファイル」12ページ または 18ページ

はい →

（次ページに続きます。）

こんなときには	ここをお調べください
ドライバーのインストールを行ったのに本機がパソコンで使用できない場合	**はい** →「CD-ROM コントローラ」を確認してください。 1）スタート をクリックし、「設定(S)」をポイントし、「コントロールパネル(C)」をクリックしてください。 2）「システム」アイコンをダブルクリックし、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。 →「CD-ROM コントローラ」が表示されていますか？ **はい** →「CD-ROM コントローラ」左の ⊞ をクリックして表示されるデバイスで ! マークが付いているものをクリックし、「削除 (E)」をクリックしてください。そのあと、再度セットアップを行ってください。 **いいえ** →「CD-ROM」と「SCSI コントローラ」以外のデバイスカテゴリー（例：「その他のデバイス」）が表示されていて、それらの左の ⊞ をクリックすると、「PCMCIA Interface Card Driver (CardBus)」または「PCMCIA Interface Card Driver 」が表示されていますか？ **はい** →「PCMCIA Interface Card Driver (CardBus)」または「PCMCIA Interface Card Driver」と表示されたデバイスをクリックして、「削除 (E)」をクリックしてください。そのあと、再度セットアップを行ってください。 **いいえ** →（次ページに続きます。）

（次ページに続きます。）

こんなときには	ここをお調べください
ドライバーのインストールを行ったのに本機がパソコンで使用できない場合	いいえ ↓ 「SCSI コントローラ」左の ⊞ をクリックして表示される、「PCMCIA Interface Card Driver (CardBus)」または「PCMCIA Interface Card Driver」に ⓘ マークが付いていますか？ はい → 「PCMCIA Interface Card Driver (CardBus)」または「PCMCIA Interface Card Driver」をクリックして、「削除 (E)」をクリックしてください。そのあと、インターフェースカードを挿入し直してください。それでも使用できない場合、パソコンを再起動してください。 いいえ ↓ 「CD-ROM」が表示されていて、「CD-ROM」左の ⊞ をクリックすると、「MATSHITA CDRRW01」が表示されますか？ いいえ → パソコンと正しく接続されているか確認してください。そのあと、「更新 (F)」をクリックしてください。 はい ↓ 下記の項目で再度確認してください。 •「故障かな!?と思ったら」☞基本マニュアル 36～41ページ •「ヘルプファイル」☞12ページまたは 18ページ • Windows 98、Windows 95 のヘルプ それでも使用できない場合は、「P³ カスタマーサポートセンター」へご相談ください。 ☞基本マニュアル 47ページ

こんなときには	ここをお調べください

Windows NT 4.0 ユーザー用

ドライバーのインストールを行ったのに本機がパソコンで使用できない場合

本機とインターフェースカードがインターフェースケーブルを使って正しく接続されていますか？
また、インターフェースカードがパソコンの PC カードスロットに確実に奥まで挿入されていますか？

はい → 次の確認へ

いいえ → パソコンと正しく接続されているか確認してください。そのあと、パソコンをリセットしてください。

パソコンを起動させたあとに、インターフェースカードの抜き差しをしましたか？

はい → Windows NT 4.0 を正常に終了させたあとに、パソコンをリセットしてください。（パソコンの電源を入れた状態で、インターフェースカードの抜き差しはできません。）

いいえ → 次の確認へ

下記の項目で再度確認してください。
- 「故障かな!?と思ったら」☞基本マニュアル 36〜41ページ
- 「README ファイル」☞23ページ

それでも使用できない場合は、「P³ カスタマーサポートセンター」へご相談ください。
☞基本マニュアル 47ページ

松下電器産業株式会社
九州松下電器株式会社　ペリフェラル総括営業部

〒841-8501　佐賀県鳥栖市村田町1471

このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。

JDQP0042ZA　S0399F0